

腹腔鏡下手術を受けられた肝細胞癌の患者さんの診療情報等を研究に利用すること についてのお知らせ

九州医療センターでは、九州医療センター倫理審査委員会 の審査を受け、病院長承認のもと、下記の臨床研究を実施しております。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

当該研究に診療情報等が用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の[相談窓口]までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお、研究の進捗状況によっては、あなたのデータを取り除くことができない場合がございますので、ご了承ください。

研究課題名	当院における腹腔鏡下肝切除における肝細胞癌に対する系統的切除と非系統的切除の比較				
研究実施機関の 研究責任者	九州医療センター 肝胆膵外科 武石一樹				
研究の背景	これまで、肝細胞癌に対する術式は大きく分けて、肝臓の解剖に沿って切除する系統切除と解剖を考慮せず、腫瘍を完全に切除できるように切除する非系統切除の2種類が行われてきました。これまでもどちらの切除が良いか研究がされてきましたが、新しい術式の腹腔鏡を用いた肝切除では、どちらの切除が良いかはわかっていません。今回、当科で初発肝細胞癌に対して、これまで腹腔鏡下切除を行った症例の周術期治療成績および長期予後についての検討を行います。				
研究目的	初発肝細胞癌に対する腹腔鏡下手術後の切除方法の違いによる長期成績はまだ明らかではないところがあります。今回われわれは当科でこれまで腹腔鏡下切除を行った肝細胞癌症例の周術期治療成績および長期予後についての検討を行います。				
研究実施期間	【調査対象期間】2015年1月1日から2022年12月31日までに当科で腹腔鏡下手術を受けた初発肝細胞癌患者の2023年9月19日までの術後経過を調査します 【研究期間】倫理審査委員会承認後から2024年4月30日まで				
研究の方法	<p>【対象となる方】 2015年4月1日から2022年12月31日までに当科で腹腔鏡下手術を受けた初発肝細胞癌患者</p> <p>【調査方法】 診療録から情報を収集して、解析します。</p> <p>【研究に利用する診療情報】</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/>年齢 <input type="checkbox"/>性別 <input type="checkbox"/>身長 <input type="checkbox"/>体重 <input type="checkbox"/>写真【部位： 】</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/>病歴 <input type="checkbox"/>既往歴 <input type="checkbox"/>治療歴【初発時の治療法、再発時の治療法】</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/>予後【手術から5年目まで】</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/>臨床検査データ【血清ビリルビン値、プロトロンビン時間、血清ア</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 年齢 <input type="checkbox"/> 性別 <input type="checkbox"/> 身長 <input type="checkbox"/> 体重 <input type="checkbox"/> 写真【部位： 】	<input type="checkbox"/> 病歴 <input type="checkbox"/> 既往歴 <input type="checkbox"/> 治療歴【初発時の治療法、再発時の治療法】	<input type="checkbox"/> 予後【手術から5年目まで】	<input type="checkbox"/> 臨床検査データ【血清ビリルビン値、プロトロンビン時間、血清ア
<input type="checkbox"/> 年齢 <input type="checkbox"/> 性別 <input type="checkbox"/> 身長 <input type="checkbox"/> 体重 <input type="checkbox"/> 写真【部位： 】					
<input type="checkbox"/> 病歴 <input type="checkbox"/> 既往歴 <input type="checkbox"/> 治療歴【初発時の治療法、再発時の治療法】					
<input type="checkbox"/> 予後【手術から5年目まで】					
<input type="checkbox"/> 臨床検査データ【血清ビリルビン値、プロトロンビン時間、血清ア					

	<p>ルブミン値、血清PIVKA-2値、血清AFP値、血小板数】</p> <p><input type="checkbox"/>画像データ【腫瘍径 】</p> <p><input type="checkbox"/>アンケート【 】</p> <p><input type="checkbox"/>有害事象【副作用・合併症の発生等】</p> <p><input type="checkbox"/>その他【 】</p> <p>【情報等の管理】</p> <p>●情報の管理責任者</p> <p>九州医療センター 肝胆膵外科 医師 武石 一樹</p>			
<p>個人情報の取扱い</p>	<p>情報等には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。研究成果は学会で発表されますが、個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。</p>			
<p>研究組織</p>	<p>この研究は、当院のみの単施設研究です。</p> <table border="1" data-bbox="416 779 1407 920"> <tr> <td data-bbox="416 779 671 920"> <p>相談窓口</p> </td> <td data-bbox="671 779 1407 920"> <p>九州医療センター 肝胆膵外科（職名：医師） 武石一樹</p> <p>〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1</p> <p>電話番号 092-852-0700</p> </td> </tr> </table>	<p>相談窓口</p>	<p>九州医療センター 肝胆膵外科（職名：医師） 武石一樹</p> <p>〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1</p> <p>電話番号 092-852-0700</p>	
<p>相談窓口</p>	<p>九州医療センター 肝胆膵外科（職名：医師） 武石一樹</p> <p>〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1</p> <p>電話番号 092-852-0700</p>			